





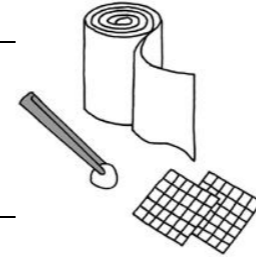
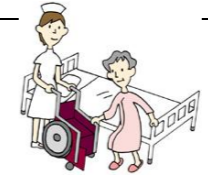




膝関節鏡視下手術を受けられる患者さんへ

患者氏名 : 様

患者様用

主治医署名:

受持看護師署名:

月日(日時)	/	/	/	/	/	/
経過(病日等)	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日	手術後2日	手術後3日	手術後4日
達成目標	手術に安全にのぞむことができる	手術後、バイタルサインが安定している 手術後、創部からの出血がコントロールできている 手術後、疼痛がコントロールできている	手術後、バイタルサインが安定している 手術後、創部からの出血がコントロールできている 手術後、疼痛がコントロールできている	術後、創部感染を起こさない 疼痛がコントロールでき、歩行できる 肺塞栓症を発症しない	術後、創部感染を起こさない 疼痛がコントロールでき、歩行できる 肺塞栓症を発症しない	退院について患者・家族が理解している 創部の感染兆候がない
治療・薬剤 (点滴・内服) リハビリ	手術室で点滴を行います		食事の量に応じて点滴を行います 午前、午後に抗生物質の点滴を行います 		薬剤師の服薬指導があります	
処置	浣腸をすることがあります ストッキング着用、浴衣に着替えます		手術のキズからの出血が多い場合のみガーゼ交換を行います	ガーゼ交換を行います		ガーゼ交換を行います
検査						
活動 安静度	特に制限はありません	ベッド上安静です 起き上がれません 体の向きの変更は看護師が行います	車椅子、歩行器等を使用して移動していただく予定です			
食事	飲んだり食べたりできません 		担当医の許可が下りれば食事を取っていただきます	特に制限はありません 		
清潔			清拭(体を拭くこと)を行います			(フィルムの創傷被覆材となっていればシャワーはしていただいて結構です。)
排泄	手術予定時間の30分前をメドに排泄を済ませてください	ベッド上での排泄となります 尿道にはカテーテル(管)が入ります	状態に応じて、尿道のカテーテル(管)を抜き、車椅子でトイレに行きます	状態に応じて、歩行器、杖でトイレに行きます		
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	担当看護師から入院中の経過に関して説明があります 静脈血栓症予防のため、ストッキング着用、下肢運動励行等の説明、処置を行います	担当医から手術の説明があります		必要な患者さん以外はリハビリテーションは行いません 必要な患者さんのみ、状態に合わせてリハビリ室でリハビリテーションを行います		退院後の予約等について説明があります

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。
注2 入院期間については現時点で予想される期間です。